



### 奈良大宮ロータリークラブ

## Club Weekly Bulletin

- 創立：昭和54年1月23日
- 例会：毎週火曜日17:30
- 事務所：奈良市大宮町6丁目3-7 中室ビル3F  
電話 0742-33-8583/FAX 0742-33-8600
- 例会場：奈良市高畑町1096番地  
奈良ホテル本館 電話0742-26-3300(代)
- 会長：中村信清 ■副会長：多田実 幹事：高野治

発行日 / 2016年5月10日  
2015-2016/37

# Vol.37

No. 1783

hp:http://naraomiya-rc.jp  
E-mail: info@naraomiya-rc.jp

2015-16年度当クラブテーマ

### 『和と飛躍』



国際ロータリー第2650地区

ガバナー 中澤 忠嗣

### 「クラブに「個性」と「憧れ」を！」



#### 四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

### 本日のお客様

・酒井 宏和 様 (奈良RC)

### 会長挨拶

私事で勝手なようですが、奈良万葉カンツリー 倶楽部でゴルフをしてきました。この暑さにとっても参りまして、皆さん方、健康の方にじゅうぶん気を付けていただいて、頑張って例会の出席をお願いします。

### 委員会報告

#### 出席委員会：中條副委員長

(前々回例会分では)欠席が17名あったんですが、補填していただいて、久しぶりに(修正出席率)100%になりました。是非これを続けていただきたいと思います。いま言ってもお出での方には必要ないと思うんですが、欠席してる人が大事だと思いたしますが、是非出席の方、お願いいたします。

#### 親睦活動委員会：河野委員

・先日行われました鴟尾の会(親睦ゴルフ大会)の結果を報告させていただきます。4月21日木曜日、万壽G.C.で行われました鴟尾の会親睦ゴルフですが、雨が降っておりまして本当にコンディションの悪い中、シニアの部で小西さんが準優勝されております。ジュニアの部は三位が辻本さん、準優勝が中奥さんです。そして団体戦ですが、当クラブが優勝させていただいております。

・5月12日美加ノ原C.C.で行われる親睦ゴルフですが、9:15集合になっております。本日は受付最終となっております、連休明け5月10日の例会時にメンバー表を、ちょっと遅くなって申し訳ないんですが、用意させていただきます。よろしくお願いいたします。

### 例会プログラム

第38回5月10日

通算1783回

1. 開会の点鐘
2. ソング  
「君が代」「我らの生業」
3. お客様の紹介
4. 会務報告
5. クラブ討論会⑤  
(青少年奉仕委員会担当)
6. 閉会の点鐘

### 例会状況報告

第37回 4月26日  
通算1782回

◎会員総数	73名
◎出席義務者	46名
◎出席規定免除者(a)	0名
◎出席規定免除者(b)	27名
◎本日出席	53名
◎本日欠席	9名
◎本日出席率	85.48%

第35回 4月10日  
通算1780回の修正

◎欠席者	17名
◎免除者の欠席者	15名
◎欠席者の補填者	17名
◎免除者の補填者	5名
◎出席率	100%

## 幹事報告

- ・来週5月3日は休日ですので、例会も休会となります。次の例会は5月10日となりますので、お間違いないようお願いいたします。
- ・3月に全国ローターアクト研修会及びアジア太平洋地域ローターアクト会議が開催されました。私どもも協賛させて頂いたのですが、その報告書と冊子が届いております。回覧いたしますので、ご覧いただければ、と思います。

## 会長エレクト研修セミナー(PETS) 修了証 授与

会長エレクト 潮田悦男 君

## 卓話

㈱本家菊屋二十六代目 代表取締役社長 菊岡洋之様



創業天正十三年（西暦1585年） 奈良で一番古い老舗菓子店 二十六代目 菊岡洋之です。帝国データバンク奈良支社さんの調べで奈良新聞1面記事になった事で、「奈良で一番古い」と、公にうたうことが出来ます。無料で証明して頂けて、ありがたいことです！代々、当主となりましたら「菊屋英寿（えいじゅ）」を名乗ります。

郡山に参りましたのは、豊臣秀吉公の弟君の豊臣秀長公が姫路城から大和に入られ、本格的な城、城下町を作られるにあたり、弊社も一緒に連れてきて頂きました。秀長公から兄の秀吉公をもてなすお茶会に何か珍菓を作るように命ぜられ献上しましたのが、粒餡を餅で包んで、きな粉をまぶした小さな餅菓子でした。秀吉公から「鶯餅」と御銘を賜りましたが、何時のころからか弊店が城の大門を出て町人街の1件目に位置しますことから、

「城の入り口で売っている餅」 → 「城の口餅」  
という通称が付けられ、今日にいたります。時代が古いので一説には全国にございます鶯餅の原型ではないか？とも言われております。

なぜ鶯餅という銘になったのか？ですが、これはお色目かと思えます。鶯は声は綺麗ですが、地味なダークグリーンの色茶色い小鳥です。ちょうどきな粉の色が当時の方の色彩感覚から鶯色だったのかと思えます。現在、鶯色とは緑色で、掛け軸にも梅に緑色の綺麗な小鳥が描かれて

おりますが、あれは鶯ではなく、綺麗な緑色の小鳥は「めじろ」です。秀長公といえばお茶の千利休さんとは大変お親しかったことから、弊店の菓子も利休さんのお口にも入っているかと思われま。また、小堀遠州公もお父様は郡山藩の家老であったため、7歳から10年ほど郡山でお過ごしになられましたので、遠州公もお召しあがりになられたかと思ひます。千利休さんから数えてお茶の三千家お家元様が15から16代目ですので、私が二十六代目ということは郡山に参る前にまだ10代程さかのぼれるかと思ひます。1代が25年～30年として、証明出来ましたら700年コースかもしれません。

幼少期は工場へ邪魔しに行きましたら「ひろゆきちゃん」、「おっ！二十六代目」と呼ばれ、子供心に2つ名前が有るのか？と思ひておりました。こうやって洗脳が始まるのです！後継者対策としては有効かと思われま。・・・

中学・高校と陸上部長距離でして、800m、1500m、3000m、5000m、駅伝1区10kmなど走っておりました。高校2年1学期までは「わかさ国体」強化選手として県の合宿にも参加しておりましたが、途中で落選。大学時代は文化総部茶道部とスキーサークルを兼部しておりましたが、2回生途中で茶道部を退部し、スキーに専念しました。SAJ2級を取得しますとスキースクールのアシスタントに採用して頂け、長野県白馬村の岩岳（いわたけ）スキー場のスキースクールに籠もっておりました。SAJ1級どまりで、次のテクニカルプライズ検定は受けずじまいで卒業しました。社会人になり、スノーボード、スキューバダイビング、チヌ筏釣り、鮎釣り・・・などやり始めました。チヌは結構通いまして55cmの年無しも釣りました！

さて、お手元のパンフレットをご覧くださいませ。弊店のこぼれ話集になります。小判の話のところですが、「大阪高麗橋の菊屋はロゴもそっくりだけど一緒？」などよくお尋ねになられます。あれは大東亜戦争後の弊社支店第1号です。祖父がお伊勢さんにお参りに行った帰りに百合根の球根を買ってきて、店舗裏の中庭の柿の木の根元に植えようと掘ってましたら、「かきい〜ん」と、音がして小判が出てきました。戦後間もない頃、大阪高麗橋の土地の話が舞い込みました。当時、金融封鎖で銀行の預金も引き出せない状況でした。そこで、小判を証券化して売買し、支店を大阪に出しました。祖母の兄に販売を任せ、昭和29年に会社が別れ、今は又従兄弟が経営しております。城之口餅だけは同じ銘で販売しておりますが、物は別物です・・・裏面をご覧ください、クッキーの話がございます。曾祖父は新し物好きで、森永さんがクッキーを販売されたのと同じ頃に機械を購入してクッキーやアイスクリームを販売し、輸出までしたそうです。しかし設備投資をしてまもなく亡くなり、借金だけが残りました。曾祖母は大変苦労したようです。祖父が9歳の頃です。ご近所から「菊屋さんいつ夜逃げしやはるやろ・・・」などと、ささやかれたそうです。首の皮一枚なんとか繋がりました弊社最大の危機でした！

その横の軸の話ですが、お茶で有名な柳澤堯山（ぎょうざん）公にご注文の品を納めに登城しまして、先祖は厚かましくも「お殿様、一筆書いて下さいよ！」なんてお願いしたのでしょう。お殿様も茶目っ気たっぷりで「一口残」と横文字3文字を書いて下さいました。意味は、「菓子が美味しかったから、あとで食べるのに一口残しておこう！」というものです。求めに応じて書くとの添え書きがございます。お殿様と先祖の関係が伺えます弊社のお宝です。

何かと始まりの地：奈良ですが、菓子の元となる話が奈良にあるのをご存知でしょうか？第11代垂仁（すいにん）天皇が渡来系の家臣「田道間守（たじまもり）」に命じて不老長寿の妙薬を探させました。田道間守がある村を通りがかりましたら、若い娘が老人を叱り付けておりました。分けを尋ねますと娘が「村でこの子だけがスッパイから嫌だとこれを食べようとせず、こんなに年老いてしまいました」と・・・。実は、娘と思つたのが母親で、叱られていた老人が息子でした！これを聞いた田道間守は大喜びで持ち帰つたのが大和橘でした。持ち帰り植えたのが飛鳥村で、橘を植えたから橘寺と名付けられたそうです。橘寺は聖徳太子のお母様が急に産気づき、仕方なく太子様を産んだ馬小屋の跡に建てられ、今でも田道間守と聖徳太子像が並んで祀られております。

元々、神様に奉納した菓子とは果物で、漢字をごらん頂いても草冠があるかないかです。その果物でも奉納したのは柑橘系で、DNA鑑定をしましたら大和橘は日本の固有種、柑橘類の原種です。お正月の鏡餅には元々は橘がのつていたとも言われております。万葉人は橘の香りがお好きだったので、69首の歌をよまれております。旧道の中道のことを「橘街道」と古地図に記載されており、今でも地元の方々には「橘街道」と通称で呼んでおられます。ドイツの田舎にロマンティック街道が観光名所をしてありますが、単なる田舎の並木道だと・・・。歴史に裏づけられた橘街道で世界中から観光客を奈良に呼び寄せ、「日本に行つて来たよ！」

→「そしたら奈良の橘街道を歩いてきた？」なんて言われるくらいまで有名になれば良いなと思ひます。最近、学会で発表された薬効成分で「ボケ予防」のものが橘にございます。美白効果もございます。香りが良いので、女性に嬉しい、「美白、冷え性対策、アロマ」と、入浴剤にはもってこいだなと思ひております。また、元々は不老長寿の妙薬として入つて来たものですので、人類の宝となる薬効成分が発見され、奈良の薬産業の繁栄にも寄与するかも知れ

ません。薬学部教授いわく「2000年の治験が済んでおり、副作用が無いことが証明されている安心素材だ！」と。昨年、100%果汁を大口苗木オーナーさんにお届けしましたところ、「泡が出てる！」と、お知らせが・・・しらべてみますとアルコール度数3%以上のお酒になっておりました！橘自身が持っている天然酵母で発酵して、橘のスパークリングワインが出来ておりました。飲んで大丈夫なことが分かり、おそろおそろ飲んでみましたところ、女性受けする爽やかな柑橘のフルーティーな甘口でした。怪我の功名で新商品が誕生しました。神埼ソムリエにも少しお預けしており、プロの目からみて物になるか、熟成して頂いております。

京都、大阪、神戸さんは上手に宣伝されますが、何かとおしとやかな奈良。そんな奈良興しにはもってこいのネタかと思えます。奈良県内に3,000本、大和橘を植えました。2012年3月に橘街道筋に記念植樹した木が初めてたわわに実を付けました。来年からは本格的に商品販売に移れるかと思えます。お手元の苗木オーナー募集チラシをご覧ください。1口4,500円でご入会頂き、1本の苗木のオーナーになって頂きます。翌年からはご継続で3,000円になります。苗木のお世話はこちらでさせて頂きます。株主優待制度ではございませんが、只今、今年収穫しました橘で、菓子・飴・お茶、などの詰合せをオーナー様にお届けさせて頂いております。将来的には、苗木オーナーさんが集まり、苗木のお手入れ、収穫祭などのイベントも開催したいです。一緒に奈良興しをしようとお考えのかたは、FAXでお申し込み下さいませ。つたないとりとめも無い話にお付き合い頂きましてありがとうございました。



**本日計 29,000円 累計 2,361,000円**

- 高野 治 君 菊岡様、本日の卓話宜しくお願いいたします。
- 小西敏文 君 菊岡社長、本日は卓話有難うございます。
- 高木伸夫 君 家族親睦花見例会では大変ご迷惑をお掛けいたしました。深くお詫び申し上げます。桜の精が人もあろうに私を誘惑し、あらぬ道に誘い込み、着いたところは近鉄吉野駅でした。しかし、若葉の下の散歩は実に快適でございました。吉野駅から電車で帰らせて頂きました。これまた快適そのものでした。
- 佐川 肇 君 情報集会第4班郡山萬佳に沢山お集り頂き有り難うございました。市田さんお世話になりました。
- 山本直明 君 藤川様には昨日、ご高配を賜りありがとうございました。
- 堀内眞治 君 ニコニコ協力
- 森山斗福 君 ニコニコ協力
- 河野里志 君 ニコニコ協力
- 野崎隆男 君 ニコニコ協力

**例会変更のお知らせ**

**5 月**

■奈良西ロータリークラブ■  
 ・5月19日(木)・・・平城京RCとの合同例会の為、例会場変更。  
 ※ビジター受付：同日17:30-18:00まで奈良ロイヤルホテル  
 フロント横にて。

**6 月**

■奈良西ロータリークラブ■  
 ・6月9日(木)・・・年度末家族親睦移動例会の為、例会場変更。  
 ※ビジター受付：同日17:30-18:00まで奈良ロイヤルホテル  
 フロント横にて。

**次回の例会**

2016年5月17日(火) 卓話

講師 総本山信貴山朝護孫子寺 僧侶 松井 介澄 氏  
 演題 「だけじゃない、信貴山」